



# 校長室だより 足立区立第九中学校

第 119 号 令和元年 10 月 30 日発行 長塚琢磨



## 【文化祭 大成功！ 感動から学ぶ！】

10 月 25 日（金）、体育館は劇場、校舎は美術館に変化した。

私は、「約 550 人の生徒が心をつにして本気で取り組んだことが素晴らしい」「感動を創り出す豊かな発想、団結力そして美しさや素敵さを感じる心は、どんなに AI が発達しても負けない人としての強みです」と生徒たちの頑張りを高く評価しました。

展示発表では、学習活動の努力の成果が見え、それを素敵に飾り付けた生徒たちの頑張りが見えました。また、文科系の部活動の専門性の高さを感じうれしく思いました。

舞台発表では、感動を創り出すため真剣に取り組んだ努力を感じました。第 1 学年の合唱では、中学生らしいさわやかさ、礼儀正しさ、やる気が見えました。第 2 学年の合唱では、美しいハーモニーと迫力で質の高さを感じました。そして、第 3 学年の演劇は、本気の演技に心を奪われ物語の中に私が入っていくのを感じました。計画段階から自主的に全員で創り上げようという強い思いと情熱が力となり行動に結びつくのだと感じました。

短期間で素敵な文化祭を大成功させる九中生なら、今後も様々なことに取り組み、さらに進化・発展してくれると確信しました。ご家庭でも生徒の頑張りを評価していただければ幸いです。



第 1 学年：全員合唱



第 2 学年：全員合唱



第 3 学年：演劇「白旗の少女」



修学旅行で詠んだ俳句（右は大賞）

## 【11 月に贈る詩】

読書の秋、文化祭を大成功させた九中生が読書を生かし輝いてほしいと考えています。

本

ヘルマン・ヘッセ

この世の中の本は、みんな  
きみに幸福をもたらしたくない

だが、彼らはこっそりと

きみが、きみ自身のなかに帰るのを教えている

そこには、きみに必要なすべてがある

太陽、星そして月

なぜなら、きみが求めている光は

きみ自身のなかに住んでいるからだ

きみが長い間

書架のなかで探していた英知は

今やすべてのページから

輝きでるのだ・・・

なぜなら

英知は今きみのものだから

## 【小学生の九中体験！ 28日～31日！】

学区域にある梅島小学校、梅島第二小学校、亀田小学校の第6学年児童が中学校の授業参観や部活動体験に来てくれています。日程が変更になった関係で多少の戸惑いはありませんでしたが、小学校から中学校への接続がしっかりできるように体験してほしいと考えています。

現在の九中は、文化祭明けの授業の様子、新しい生徒会役員による学校の説明、青春を燃やす部活動などを観ることができます。

体験した児童の皆さんからは、「勉強は難しいですか」「部活動では兼部はできますか」等の質問や「見ていてすごく緊張した」「(部活動を体験して)楽しい時間は、すぐに終わってしまうと感じました」等の感想があり、有意義な体験をしてくれたと感じました。



## 【第2学年 元プロ野球選手と交流！ 夢・未来応援プロジェクト！】

10月29日(火)に元プロ野球選手(読売ジャイアンツ)でバント成功率世界記録保持者の川相昌弘氏が、九中生に自らの夢や素敵な未来をつくるための応援に来てくれました。

講演では、「熱心に努力するから上手になれる」「挨拶や礼儀はとても大切で社会に出て信頼される」など、よりよい未来を自ら切り拓く力を身に付けるためのアドバイスをいただきました。また、放課後には野球部の練習に参加し指導をしてくださいました。



川相昌弘氏の講演

川相昌弘氏と話して、チームを考え自分がアウトになっても仲間を次塁に進める姿勢、父親から渡された一冊の本から学んだ「足腰の鍛錬」「自己の体調管理」がプロになってからも参考になったという言葉が印象的でした。大きく飛躍するチャンスは何処にあるか分かりませんが、それを生かせる真っ直ぐな心をもっていたいと感じました。

## 【急募！ コミュニケーションの教室！ 相談してください！】

「コミュニケーションの教室」の申込は済みしましたか。「話すこと・書くことが苦手」「集中力が長く続かない」などの困り感を改善するための特別講師によるレッスンが、令和2年度から第九中学校内において授業と並行した形で、週に1～8回受けることができますようになります。

この教室を受講するためには、保護者の申請と教育委員会の審査が必要です。生徒一人一人に対応した良い企画ですので、申込みを忘れていた方は、明日(31日)までに担任又は副校長までご相談ください。



個別による指導イメージ

## コラム：「素敵な給食」を教育委員会が訪問視察

10月18日(金)に、足立区教育委員会の給食担当係長等2人が第九中学校にいらしていました。調理員さんの愛情溢れる給食と先生方の指導やご家庭での協力で残菜量が少ないことを褒めていただきました。また、給食時間中にいくつかの教室を視察され、「生徒さんたちは礼儀・マナーが良いですね」「明るく楽しそうに食べている様子が良いですね」と嬉しそうに話してくださいました。



食育は、体の栄養補給と共に心を豊かにする大変重要な教育と言われています。今後も、感謝の心、栄養のバランス、食事マナー、食文化の理解、食品を選択する力などを高めていきましょう。